

財政ことば辞典

歳入

【町 税】

町に納められた税金で用途により普通税や目的税に分類されます。

【繰入金】

基金などから取崩し、会計へ繰り入れるお金

【地方交付税】

所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて国から交付されるお金

【国庫・県支出金】

特定の目的のために国や県から支出されるお金

【町 債】

町の借金。大規模事業を行うために、国や金融機関などから借り入れるお金

歳出

【民生費】

子どもや高齢者、障がい者などを対象とした、福祉事業に使われるお金

【総務費】

庁舎など、町の全般的な事務に使われるお金

【公債費】

借り入れた町債の返済などに使われるお金

【土木費】

道路、公園などの維持管理や整備に使われるお金

【教育費】

幼稚園や小中学校、文化活動、スポーツ振興などに使われるお金

【農林水産業費】

農林水産業の振興などに使われるお金

【衛生費】

健康づくり、環境対策、ごみ処理などに使われるお金

【消防費】

消防活動などに使われるお金

【商工費】

商工業や観光の振興などに使われるお金

【議会費】

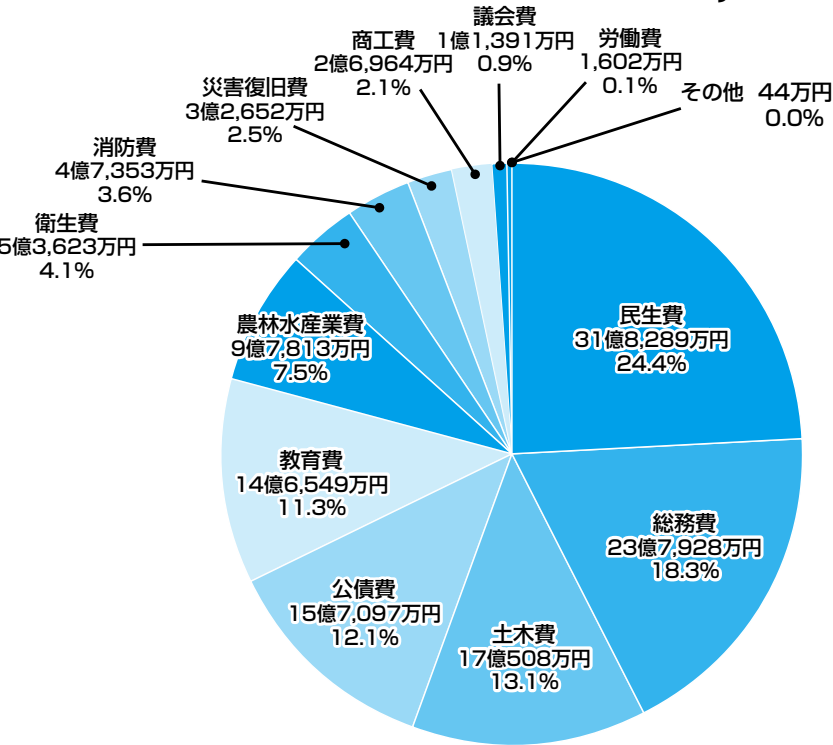
議会運営などに使われるお金

【労働費】

雇用対策などに使われるお金

一般会計の歳出

■歳出総額■（町が使ったお金）130億1,813万円



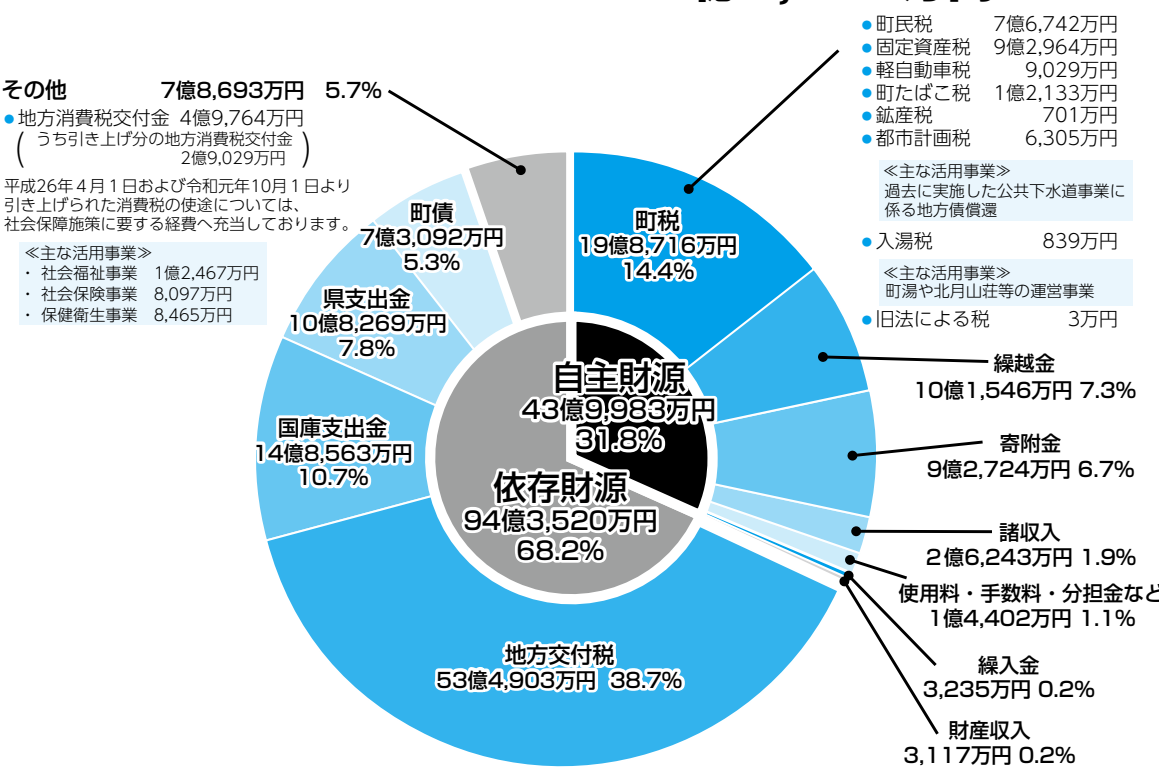
町の貯金と借金

貯金
5億4,755万円増加
町の貯金にあたるのが基金です。将来のまちづくりのために必要な基金を保有し、効率的な運用しています。令和6年度末の基金は、前年度に比べ5億4,755万円増の65億4,811万円となりました。そのうち、計画的な財政運営を行うための基金である財政調整基金は22億6,021万円となりました。

借金
7億9,106万円減少
一方、町の借金にあたるのが町債です。計画的に返済を行い、町債残高は前年度に比べ7億9,106万円減の138億4,327万円となりました。町債は、橋梁長寿命化事業、町道整備事業や体操センター解体事業などに使われました。

一般会計の歳入

■歳入総額■（町に入ってきたお金）138億3,503万円



一般会計
決算の概要

令和6年度は、限られた予算の中で最大の効果が発揮できるような心がけ、効率的で持続可能なまちづくりの実現に向けた予算執行にあたりました。

令和6年度に行った主な事業は、6ページで紹介しています。

歳入は、総額で前年度に比べ3億869万円増額の138億3,503万円と

なりました。町債や繰入金などは減額した一方で、寄附金や地方交付税などが増額となりました。

歳出は、総額で前年度に比べ5億724万円増額の130億1,813万円となりました。教育費や農林水産業費などは減額した一方で、総務費や災害復旧費などが増額となりました。

令和6年度、庄内町の会計決算が9月議会で認定されました。町のお金がどのように使われたのか、一般会計を中心にお知らせします。



決算報告に関する問合せ

総務課財政係 ☎0234-42-0130

令和6年度に行った主な事業

子育て支援

こども家庭センター事業 …833万円

母子保健と児童福祉の機能の一体的な運営を通じて、包括的な支援体制の強化を図りました。

入園進級祝い絵本贈呈事業 …31万円

子育てを支援するために町内の全ての4歳児を対象に絵本を贈呈し、読み聞かせを推奨しました。

産後ケア事業委託料 …111万円

産後1年未満のお母さんと赤ちゃんを対象に、宿泊や通所、訪問により、母体の心身の回復をサポートし、育児の相談や指導などを実施し支援の充実を図りました。

福祉・健康

シニアわくわく応援チケット事業 …686万円

高齢者の健康保持と社会参加助長を目的とし、70歳以上の申請した方へ、協力事業所で利用できる2,500円分のチケットを発行しました。

医療給付事業 … 1億3,126万円

重度心身障がい（児）者、18歳までの子ども、ひとり親家庭などの医療費の自己負担額の全額、または一部金額を助成し、医療費の負担軽減を図りました。

保健・医療

庄内町生殖補助医療費助成金 …60万円

不妊治療に係る費用の経済的負担の軽減を図りました。

消防・防災

内水浸水想定区域図作成業務委託料 …1,100万円

余目市街地において、雨水浸水の簡易シミュレーションを行い、浸水想定マップを作成しました。

庄内町防災士ネット補助金 …15万円

防災士の活動が充実するように、ビブス購入やスキルアップ研修に対して支援しました。

住宅・移住定住

庄内町定住応援住まいづくり補助金 …3,348万円

住宅の質の向上、定住促進および地域経済の振興を図るため、住宅取得や増改築及び修繕の費用に対して支援しました。

協働のまちづくり

まちづくり推進事業 … 1億7,711万円

地域住民主体による地域課題の解決に向けた取り組みやまちづくりセンターの管理運営が円滑に行われるよう支援しました。

観光・交流・商業・工業

地域ブランド創生事業 …789万円

庄内町産の米のブランド化を進める「山形庄内かめこめプロジェクト」で新たに2つの商品（亀の尾せんべい、米粉クッキー）を開発しました。また、新たな試みとして庄内町バイヤーツアーおよび商談会を開催しました。

庄内町創業者等応援補助金 …259万円

町内の空き店舗などを活用し、新たに飲食店の開業が2店舗、町内事業者の移転・拡張が2事業者、サテライトオフィスの開設が1事業者と、合計5件の活用がありました。

教育・社会教育

学校給食費無償化事業 …3,682万円

町内の小中学校に通うすべての児童・生徒に対し、学校給食費を半年分無償とし、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。

武道館整備事業 …3,724万円

老朽化した武道館の解体および新武道館の整備に必要な調査や設計を実施しました。

絵本はともだち事業委託料 …39万円

新図書館、水彩画記念館が全館オープンし、絵本原画展をはじめ様々なイベントを開催しました。

農業・林業

庄内町元気な農業応援補助金 …737万円

需要に応じた米生産を行う団体に対し、農産物の産地化、品質向上を目指す活動・取り組みに支援しました。

林地台帳整備業務委託料 …402万円

森林の公的管理に向け、森林環境譲与税を活用して林地台帳の更新を行いました。

情報発信・デジタル化

東京渋谷109ビジョンCM放映 …352万円

山形ふるさとCM大賞グランプリ「かつぱも好きになる庄内町の米」を令和6年11月から渋谷で放映し庄内町をPRしました。

ハザードマップ電子化業務委託料 …324万円

ハザードマップの電子版を公開し、洪水の浸水リスクや避難所までのルート確認など防災関連情報がスマホなどからも確認できるようになりました。

災害復旧

農林水産業施設災害復旧事業 … 1億6,587万円

令和6年7月発生の大雨災害により被災した農地・農業用施設および林道などの復旧工事を実施しました。

公共土木施設災害復旧事業 … 1億1,107万円

令和6年7月および9月発生の大雨災害により被災した道路・河川・橋梁の復旧に向けた調査設計と、被災箇所の復旧工事（応急復旧工事を含む）を実施しました。

その他の

町の会計

町の会計は大きく3つに分かれています。行政を運営していくうえで基本となる「一般会計」、国民健康保険や介護保険などの「特別会計」、法律によって認められている収益事業を行う「企業会計」があります。庄内町には、4つの特別会計と3つの企業会計があり、各会計の決算額は「表1」のとおりです。

健全財政の

庄内町

自治体の財政が健全かどうかを表す指標として、健全化判断比率があり、4つの項目でチェックされます。令和6年度の庄内町は、すべて「早期健全化基準」を下回っており、財政が健全であることが分かります。（表2）参照

公営企業会計ごとの資金の不足額の大きさを表す指数が資金不足比率です。町の企業会計で資金不足が基準を上回るものはありませんでした。（表3）参照

【表1】特別会計、企業会計決算額

特別会計	会計名		歳入	歳出	差引
	国民健康保険		21億6,066万円	20億9,474万円	6,592万円
	後期高齢者医療保険		3億1,261万円	3億707万円	554万円
	介護保険		30億59万円	28億7,580万円	1億2,479万円
	風力発電事業		5,740万円	5,540万円	200万円

企業会計	会計名		歳入	歳出	差引
	水道事業会計	収益的収支	5億4,386万円	5億3,745万円	641万円
		資本的収支	3,220万円	1億7,940万円	▲1億4,720万円
	下水道事業会計	収益的収支	8億8,509万円	8億9,306万円	▲797万円
		資本的収支	6億9,194万円	6億9,498万円	▲304万円
	ガス事業会計	収益的収支	5億3,733万円	5億4,386万円	▲653万円
		資本的収支	2,372千円	8,157千円	▲5,785千円

企業会計：収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み

収益的収支：経営活動で発生する利益とそれに伴う経費

資本的収支：将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入

※資本的収支の不足分は内部留保資金等で補てんしました。

財政健全化判断比率

町全体の財政の状況を表す指数です。これらの数値のいずれかが「早期健全化基準」以上となった場合は、自主的な財政の健全化に取り組むこととなります。

①実質赤字比率

一般会計に赤字が出た場合に、赤字額が決められた水準に対してどのくらいの大きさを表すものです。

②連結実質赤字比率

すべての会計を対象として赤字が出た場合に、赤字額が決められた水準に対してどのくらいの大きさを表すものです。

③実質公債費比率

一般会計の地方債の償還や、公営企業への繰出金などから算出した指標。借金の返済状況がどれだけ会計を圧迫しているかを表すものです。

④将来負担比率

一般会計、公営企業会計、一部事務組合、公社、第三セクターを含めた、将来負担が見込まれる負債の大きさを指標化したもので、将来の財政運営を圧迫する可能性を表すものです。

【表2】健全化判断比率

（単位：％）

	令和6年度	令和5年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	13.87
②連結実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	18.87
③実質公債費比率*	11.0	10.8	25.0
④将来負担比率	17.0	23.5	350.0

※3か年平均

【表3】資金不足比率

（単位：％）

	令和6年度	令和5年度	経営健全化基準
水道事業会計	－	－	20.0
下水道事業会計	－	－	20.0
ガス事業会計	－	－	20.0
風力発電事業特別会計	－	－	20.0

※資金不足がないため、「－」で表示しています。